

《コース専門教育科目 コース専門応用科目》

科目名	教職実践演習（幼・小）				
担当者氏名	美濃 守隆、笠川 武史、中村 清一、中村 哲也				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	4年・秋期

《授業の概要》

これまでの学びで得た技能や知識を統合していかに実践的な指導ができるようになるかを確認し、教職に対する志望動機をより確かな意志へと導くとともに、教員としての幅広い視野と、学修の深まりを通して、自らの教育力を高めることを目標とする

《授業の到達目標》

これまでの学びで得た技能や知識を統合していかに実践的な指導ができるようになるかを確認し、教職に対する志望動機をより確かな意志へと導くとともに、教員としての幅広い視野と、学修の深まりを通して、自らの教育力を高めることを目標とする

《成績評価の方法》

授業態度30%、発表・レポート・見学・実習等40%、指導者の所見30%により評価する。

《テキスト》

小学校学習指導要領、幼稚園教育要領、「生徒指導提要」

《参考図書》

参考書：適宜支持する。  
資料：履修カルテ

《授業時間外学習》

ボランティアや教育実習の経験を活かし、自らの意欲と技能を高める。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	教職実践演習の意義と課題の明確化
2	グループ討議	各自の課題設定
3	現職教員による講話	教員の役割と職務内容
4	ロールプレイ	学級経営
5	模擬授業(保育)	教材研究の工夫
6	模擬授業(保育)	子どもを生かす工夫
7	模擬授業(保育)	学習・保育環境の見直し
8	グループ討議	課題の再確認
9	模擬授業(保育)	学びを深める
10	ロールプレイ	保護者対応
11	当該校園の保護者との討論会	保護者から見た学校園
12	フィールドワーク	校外施設の教材化と活用
13	グループ討議	幼小連携、小中連携
14	グループ討議	教育者・保育者としての資質・能力
15	学習のまとめ	学修の振り返りと学びのシェアリング